



松本病院

## 地域医療連携室だより

Matsumoto National Hospital



松本病院  
医療安全管理室長  
統括診療部長  
古田 清

今年の6月から診療部が、統括診療部と改められました。それに伴いH16年度に創設された診療部の中にある病棟診療、外来診療、救急医療、医療情報管理、教育研修の各々が、統括診療部のもとに移行しました。統括診療部長として、入院診療に関するすべての事、複数の診療部に関連する横断的な領域、感染対策、医療安全などを主に担当し、当院の診療機能、療養環境の整備、改善に少しでも役立てよう努めております。

最近、医療の現場において医療の質・安全が大きく取り上げられるようになりました。それまでの臓器疾患別の診断・治療・予防という縦糸の上に、横糸として、医療の質、安全性の向上という観点から、感染対策、医療安全、褥瘡対策、栄養管理などが、病院の療養環境も絡めて、診療機能において必要不可欠なものとされるようになりました。当院においても、H12年に院内感染予防対策マニュアルが全面的に改定され、H14年9月より実務を行うICT（感染対策チーム）の連絡会が、毎週火曜日に定期開催されるようになりました。この会では、時を逸せず迅速にMRSAをはじめとする感染性の高い微生物の検出状況がリアルタイムに報告され、対応策が協議、徹底されています。医療安全管理室は、平成15年に設置され、専任の医療安全管理係長の下、医療安全活動が積極的に展開されてきました。そして医療安全対策に

かかわる取り組みの評価、推進などに関する医療安全カンファランスが、H18年度より週に1回、定期開催されています。産業保健での知見に関する有名なハインリッヒの法則に従うと、重大事故1件の裏には、29件の軽微な事故があり、その裏には300件の、障害には至らないが、ヒヤリとしたり、ハットしたニアミスがあるとされます。事例分析の中から情報を共有化し、診療業務での事故防止、安全性の向上に役立てようとする試みが、医療安全カンファランスでも行われています。カンファランスでは、院内の職種を越えてスタッフが集まり、医師、看護だけでなく薬剤、検査、放射線、リハビリ、栄養、事務部門などの職場の枠を越え、多角的な観点から活発な意見、論議が展開され、有用な検討事項、予防のための対策が導き出されています。医療事故を防止する、無くす、ゼロにするという発想から、積極的にプラスにする、医療の質と安全を向上させる努力が確実に進められています。

こうした最近の急激な動きは療養環境の面ばかりでなく、従来の臓器疾患別の診断・治療分野でも見られています。私が関連しております肝臓病の分野でも、C型慢性肝炎治療では、通常型のインターフェロンに加え、作用時間を長くしたペグインターフェロンが出現し、治療注射が週に一回で済むようになりました。そして、そのペグインターフェロンと抗ウイルス内服薬の

リバビリンとの併用により、C型でも難治性とされる型のウイルス量の多い方でも60%近いウイルス消失率が得られるようになりました。また、B型肝炎ウイルスの治療でも、インターフェロン治療以外に、内服の抗ウイルス薬として、まずラミブジンが発売され、その内服中に耐性ウイルスが出現し肝機能異常が出現した場合に、ラミブジンとの併用でアデホビルが認可されました。さらに2006年にはより効果が強いとされるエンテカビルが承認発売されました。さらに肝細胞癌の治療においては、どんなに大きく系統的に肝切除を施行しても、背景肝が多くはウイルス性の慢性肝炎、肝硬変である為に、残存肝に頻りに新たな癌が発生することが知られるようになり、エタノール注入、そして現在ではラジオ波などの局所治療が選択される事が多くなりました。進歩に伴い、十分な知識と経験を持った専門医の下での診断と治療が、より必要とされるようになりました。

当院でも患者様中心の医療を病院の理念に掲げ、このような医療界の急激な変革に遅れを取らないように、迅速に診療機能、療養環境の改善、改革を推進するよう努力いたしております。大きな変革、進化を遂げるには、組織の内部で、その必要性を強く認識し、必ずや成し遂げなければならないと強い信念を貫くことが必要とされます。そして外部からの、変革の強い圧力も不可欠です。当院の未だ至らない点を、病診連携室を通じてのお叱りの声として、患者様の声として、ご指摘いただいた事を、周囲の皆様からの当院に対する大きな期待と感じ、それを励みとして改善、改革を強力に押し進めていく所存です。この10月から当院の救急診療体制の見直しが行われました。近隣の医療機関の皆様からのご紹介、地域の皆様方の当院への受診希望などのご要望にお答えするべく、副院長の指揮の下、受け入れ態勢の整備に鋭意努力しております。今後とも、ご指名いただける病院、ご利用いただける病院になりますよう努力を続ける所存です。ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

# 職 場 紹 介



## 放射線科

放射線科は、診療部門、核医学部門、放射線治療部門の3部門から構成されております。

診断部門として、一般撮影室2、X線テレビ室2、多目的テレビ室1、シングルヘルカルCT室1、1.0テスラMRI室1、デジタル乳房撮影室1。

核医学部門として、ガンマカメラ室1、放射線治療部門として、リニアック治療室1、が配置され当院の中央放射線科として院内各診療科からの検査以来と、地域の諸先生がたの検査以来に比べてより信頼されるサービス提供に努めております。

当放射線科スタッフは、放射線科医師



放射線科スタッフ

診療放射線技師長 他9名

3名(非常勤医師1名)、放射線技師9名、受付事務1名の総勢13名で日々の業務を遂行しています。

スタッフ一同

**【親切】【丁寧】【笑顔】**を  
モットーにがんばっております。



畑中 正法  
(副診療放射線技師長)

## 勉強会のお知らせ

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| 12月21日(木) 内科・外科勉強会 | 第2カンファレンスルーム |
| 19:00~20:00        |              |
| 12月21日(木) 小児科勉強会   | 会議室          |
| 19:00~20:00        |              |



ご参加をお待ちしています。

## 松本の歳時記

- |       |      |           |
|-------|------|-----------|
| 12/22 | 冬至   | かぼちゃを食べる。 |
| 12/31 | お年取り | ぶりを食べる。   |



## 開業医の先生紹介

増澤 秀幸 院長

ひろおか  
さくらレディースクリニック



昨年8月信州大学附属病院を退職し塩尻市広丘吉田に婦人科診療所を開設致しました。吉田原の閑静な住宅地に位置し、いわゆる「落下傘部隊」での開業でもあり土地勘もあまりなかったのですが周囲に高い建物もなく、二階からは松本空港まで見渡すことができ飛行機好きにはたまらない環境です。

信州大学在籍中は不妊症治療、内視鏡（腹腔鏡）手術を専門にしておりました。開業にあたり専門領域のみに取って代わらず、幅広く婦人科診療を行って参りたいと考えました。当院は分娩は扱っておりませんが（妊婦さんの検診のみ行っております）、開院直後産科医不足の問題が勃発したため非常に間の悪いタイミングになってしまいました。しかしながら現在も近隣の病院・開業医での当直や帝王切開などで分娩に接しており、今後とも

らかな形で罪滅ぼしをしていきたいと考えています。また意外にも産科のない施設での不妊治療や婦人科診療を希望される患者様が多く、多様なニーズのあることに今更ながら気付かされます。

夜間等の緊急時には平素より松本病院産婦人科には大変お世話になっております。安心して紹介・お願いできる環境を与えていただいております。感謝申し上げます。また婦人科腫瘍の診断のためMRIを依頼することも多々ございますが撮影当日にフィルムとともに読影結果を頂きますので患者様にも大変好評を頂いております。今後とも良好な関係が築けますよう努力致します。

長年腹腔鏡手術をライフワークにして参りましたので手術適応の患者様は自分で手術をしたいという考えはなかなか抑えることはできません。近い将来手

術を通じましての病診連携をお許し頂けましたら幸いです。

何もわからず夢中で突っ走って1年が何とか経過致しました。今後は地域にのびやかになって頂ける診療所を目指し日々地に足を付けて精進致したいと考えております。今後ともご迷惑をお掛けいたしますがご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



ひろおか  
さくらレディースクリニック  
〒399-0701

長野県塩尻市広丘吉田791-5  
TEL : 0263-85-0013  
FAX : 0263-85-0016



### CT・MRI・RI 検査のご案内



地域での高額医療機器の共同利用が勧められています。当院におきましても、2名の放射線科医と9名の放射線技師がお待ちしております。ご依頼は、当院 地域医療連携室を通して予約をしていただきます。検査当日は、ほぼ時間どおり検査が行われ、検査終了後結果を患者様にお渡しいたします。ご利用をお待ちしております。



独立行政法人 松本病院 臨床研究部  
国立病院機構

## 市民公開健康講座 「ともに癌(がん)に立ち向かおう」

日時：平成18年12月9日(土) 14:00~16:30

場所：松本病院 2階会議室

### プログラム

司会 経営企画室長 田口 國雄

1. 病院長 米山 威久 挨拶

2. 講演(講演時間20分×4)

(1) 癌の予防 -生活習慣で3割予防-

生活習慣病研究室長 青木 雄次

(2) 癌の病理 -これが癌細胞だ-

病理研究室長 中澤 功

(3) 癌の診断 -ここまで出来る内視鏡-

消化器科医長 宮林 秀晴

(4) 癌の治療 -その癌に立ち向かう-

外科医長 小池祥一郎

3. 松本病院の検診体制と人間ドック開設について

外来師長 山口 京子 企画課専門職 片瀬 忠由

参加費無料

独立行政法人 松本病院 外来診療表

平成18年12月1日 現在

診療科名	曜日	月	火	水	木	金	備考
内科	1	上條 敦	小口 悟寛 (腎臓)	長屋 匡信 (消化器)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	小口 悟寛 (腎臓)	
	2	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	
	3	関村 紀行 (循環器)	渡辺 徳 (循環器)		関村 紀行 (循環器)	渡辺 徳 (循環器)	
	5	松林 潔 (消化器)	宮林 秀晴 (消化器)	松林 潔 (消化器)	相澤 徹 (糖尿・内分泌)	宮林 秀晴 (消化器)	
	6	牧島 秀樹 (血液)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	城下 智	北野 喜良 (血液)	城下 智	
	中央 地域医 3		吉川 美香				
	専門			北野 喜良			
小児科	1	岩崎 康	野呂瀬 昇	北原 正志	竹内さつき	野呂瀬 昇	
	2	竹内さつき	荒井 史	篠崎 康治	岩崎 康	北原 正志	
	3	篠崎 康治			荒井 史		
	14-15	専門外来(予約制)	一ヶ月検診	専門外来(予約制)	予約検査	専門外来(予約制)	
外科	1		中村 俊幸		中村 俊幸		
	2	小池祥一郎		小池祥一郎	赤羽 康彦	赤羽 康彦	
	3		北沢 将人			北沢 将人	
	13-15		特殊診療		ストーマ外来 乳腺外来(清水忠博)		
整形外科		成田 伸代 (完全予約制)	青木 薫 (完全予約制)		中村 功 (完全予約制)	予約制	
脳神経外科		渡辺 宣明	渡辺 宣明	渡辺 宣明	(予定手術)	渡辺 宣明	
	14-15			もの忘れ外来(予約制)			
皮膚科		徳田 安孝	徳田 安孝	徳田 安孝	御子柴舞子	徳田・清水	
	午後			アレルギー外来	手術		
泌尿器科		米山 威久	酒井 宏昌	小宮山 斎	酒井 宏昌	小宮山 斎	
婦人科		片岡 信彦	山田 香織	片岡 信彦	山田 香織	野口 浩	8:30~11:00
産科		山田 香織	信大医師	山田 香織	山田 香織	信大医師	8:30~11:00
	午後		手術	腫瘍外来 (片岡/山田)		手術	
眼科		松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	火・木曜日のみ 8:30~11:00
		村田 暢子	村田 暢子	村田 暢子	村田 暢子	村田 暢子	
耳鼻いんこう科		後藤 昭信	後藤 昭信	特殊診療	後藤 昭信	後藤 昭信	火曜日のみ 8:30~11:00
放射線科		唐木田 修	唐木田 修	唐木田 修	唐木田 修	唐木田 修	
		越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩	
						小岩井慶一郎	
麻酔科 (ペインクリニック)			井上 泰朗 (予約制)				

(医師交代などで変更する場合があります)

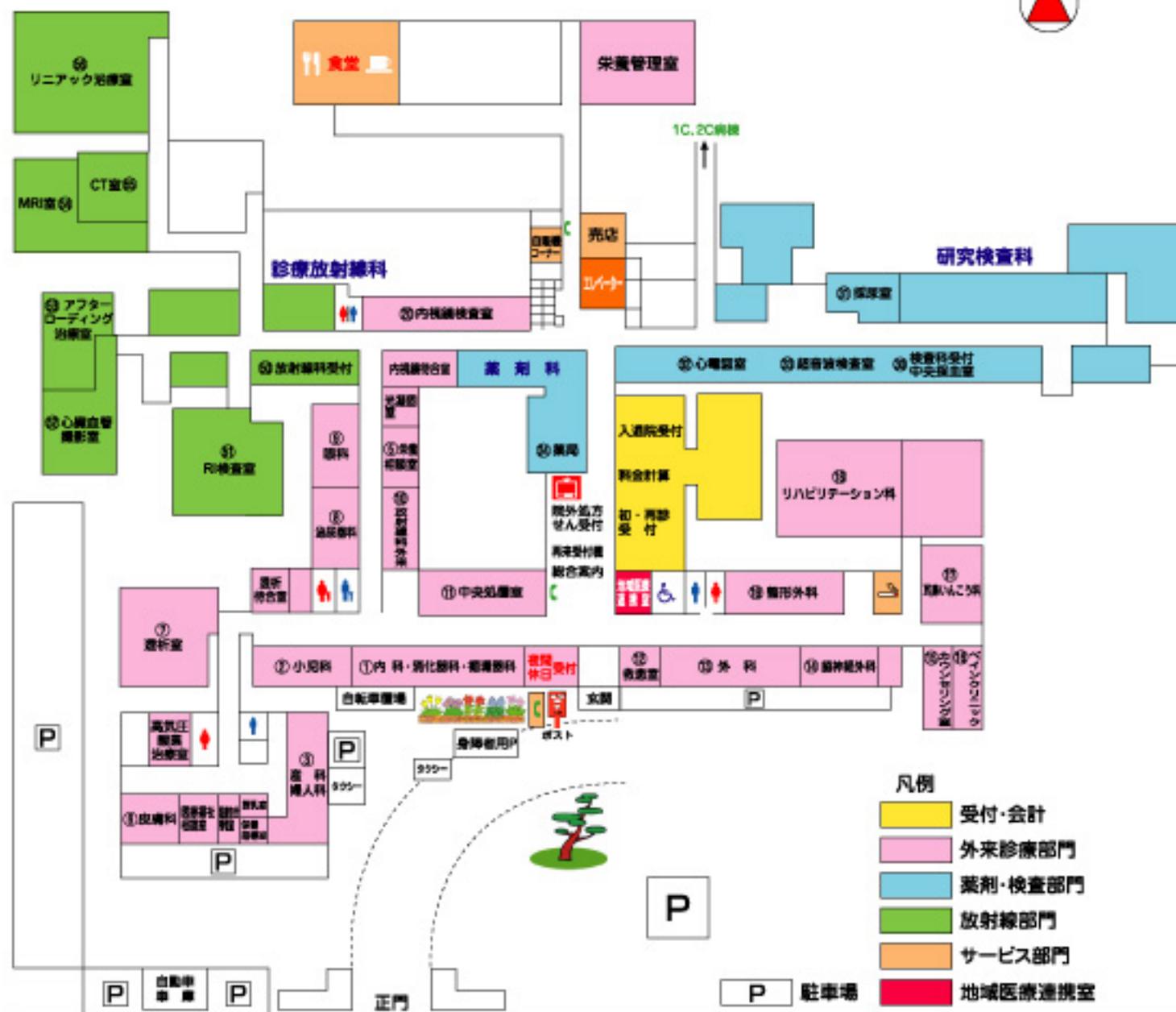
診療受付時間	初診 8:30~11:30 土・日・祝日 休診 但し、産婦人科・耳鼻科・眼科は上記備考のとおり
	再診 8:30~11:30 土・日・祝日 休診 但し、産婦人科・耳鼻科・眼科は上記備考のとおり
面会時間	平日 15:00~19:00 土・日・祝日 13:00~19:00

Tel 86-2812

Fax 86-2816

# 外来診療科案内図

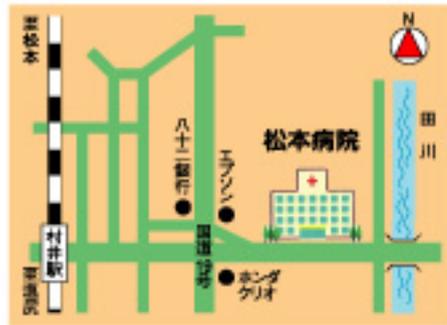
(すべて1階フロアーにあります)



- 凡例
- 受付・会計
  - 外来診療部門
  - 薬剤・検査部門
  - 放射線部門
  - サービス部門
  - 地域医療連携室

← 国道19号線 方面  
村井駅

## 交通案内



独立行政法人 国立病院機構 **松本病院 地域医療連携室**

〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209番地  
TEL 0263-86-2812 FAX 0263-86-2816

地域医療連携室だより 発行責任者/米山威久 編集/地域医療連携室